

グループワークや発表の様子



参加者の感想

- ・ぜひ、このような機会を得た地域の声を活かしながら事業を進めてほしい
- ・建て替え後の野球場がよい施設になるよう、次回も積極的に発言したい
- ・自分の伝えたい内容を具体的に話すことが出来た
- ・マップ上で実際に必要な機能や配置を具体的に検討出来て分かりやすかった
- ・野球場を建て替える際の立地的課題や制約条件についてもう少し詳しく知りたい

基本計画完成までの主な流れ



次回

第3回

10/25 土 14:00
16:00

集まった想いから新野球場のすがたをがんがえよう
(意見とりまとめ・今後のスケジュール説明)

これまでの議論を踏まえ、本ワークショップにおける皆様の意見の取りまとめ案を提示し、意見交換を行います。その上で、皆様からの意見の活用方法等も含めた今後のスケジュールをご説明します。

主催・お問い合わせ

新潟市 文化スポーツ部 スポーツ振興課

☎ 025-226-2601

全3回開催

新しい鳥屋野運動公園野球場について考える

住民ワークショップ

..... 第2回 かわら版

9月28日(日)に新潟県生涯学習推進センターで開催した第2回ワークショップについてお知らせします。

開催テーマと内容

開催テーマ 課題に向き合い、答えをつくろう (意向・論点整理と方策検討)

前回のワークショップで出された野球場の建て替えに関する意向や課題についておさらいした後、参加者が4グループに分かれて、新しい野球場の機能や利用方法について、自由に意見を出し合いながら、具体的に検討しました。

参加者

女池小学校区のコミュニティ協議会ならびに自治会、地域の野球関係者、中学生の計23名

流れ

STEP 1

前回のワークショップの
意見のおさらい

STEP 2

建て替え後の野球場に希望する機能や
利用方法について具体的に議論

STEP 3

グループ内で話し合った
結果を整理・発表

建て替え後の野球場にどんな機能があり、どんな利用方法ができると良いか、さまざまな視点から話し合い、ワークシートや白地図を使って意見を具体化していききました。

主な議論のテーマ

- 野球場や駐車場はどのような配置がのぞましいでしょうか。
- 野球をする人にとって野球場にはどんな機能や設備があるとよいでしょうか。
- 子どもから高齢者が野球以外でも楽しめるようにするには、どんな機能や設備があるとよいでしょうか。
- 限られた土地の中で、駐車場が混まないようにするには、また混んだときにどんな工夫ができるでしょうか。
- 野球場全体やグラウンドは、野球以外にどのように使えるとよいでしょうか。



グループで作成したゾーニング図の例

新しい野球場の機能や利用方法について、参加者の皆さんから以下の意見をいただきました。

新しい野球場の機能について

雨天時もスポーツの練習等ができる屋内練習室



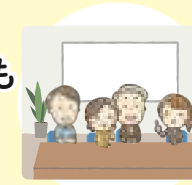
降雨後も比較的早く利用できる速乾性のあるグラウンド



食料や仮設ベッドなどの備蓄がある避難所機能や臨時のヘリポートの役割



災害時や地域の会議にも使える多目的室



観客席を日差し等から守る屋根



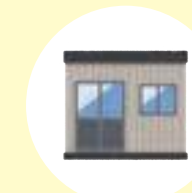
選手のクーリングタイムや観客の快適性に配慮した空調機能



誰でも利用できるトイレやベンチの設置



災害時にグラウンドや駐車場で仮設住宅が設置できるような設計



観客席を日差し等から守る屋根



選手がアップに使ったり、市民が広場として利用できるように芝生スペース



こどもや親子が自由にキャッチボールできるスペース



こども用遊具の設置など、周辺施設（交通公園等）と連携した一体的な整備



防球ネット等の対策を行い、球場沿いにも駐車場を設置



野球場の配置を工夫することで駐車場用スペースを確保



新しい野球場の利用方法について



送迎バス用乗降スペースの整備による自動車台数の抑制



駐車場の出入口や周辺道路の改良による交通渋滞の緩和



駐車場の周辺施設との相互利用



近隣商業施設や飲食施設と連携したキャンペーン等による利用の促進



野球場の外周や公園の外周を回るランニングコース



地域の人などが気軽に立ち寄りたと思える飲食や買い物ができるスペース



他競技や周辺の学校の運動会や地域のイベント等での活用



アーティストのライブやコンサート会場としての利用

